

週間漁海況情報—第35号

平成28年9月6日

内容は水産研究課ホームページでも公開しています。
更新は、原則として火曜日夜間におこないます。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

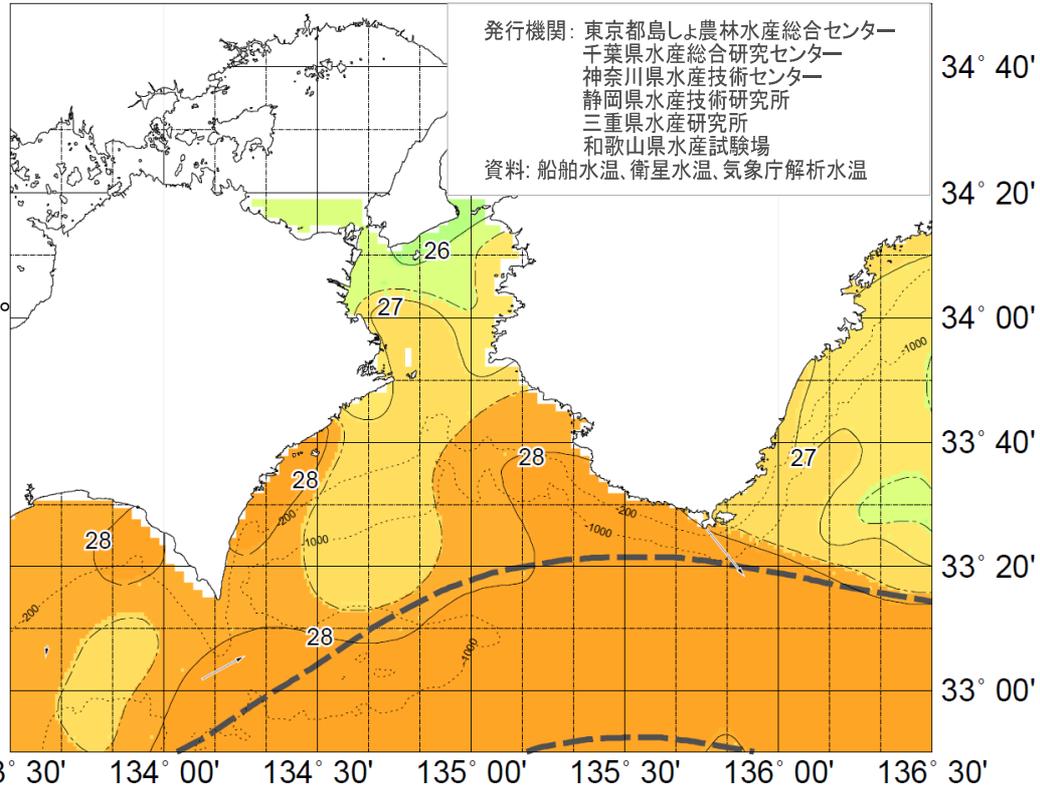
1. 周辺海域の水温

右に9月6日時点の海況図を示した。

黒潮は、室戸岬沖では先週から引き続き「やや離岸」、潮岬沖でも引き続き「接岸」となっている。

黒潮本流の表面水温は、28℃台である。

徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で26℃台、紀伊水道で26℃～27℃台、海部沿岸で26℃台後半～28℃台となっている。

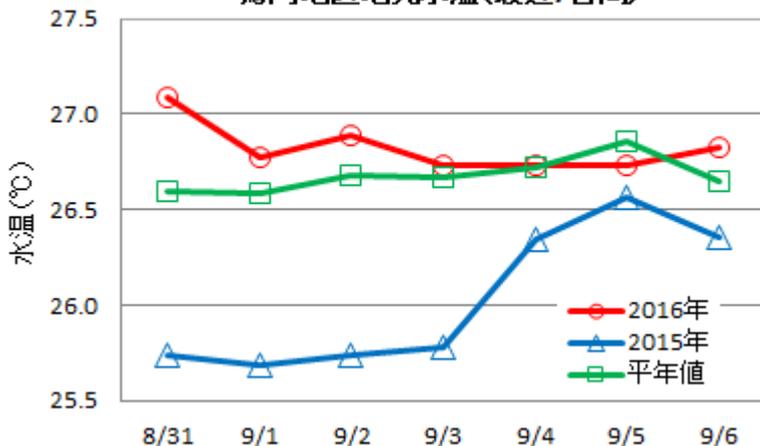


海況図は、平日夕方に水産研究課HPの「地先水温情報」のページに、前日分と当日分を掲載しています。

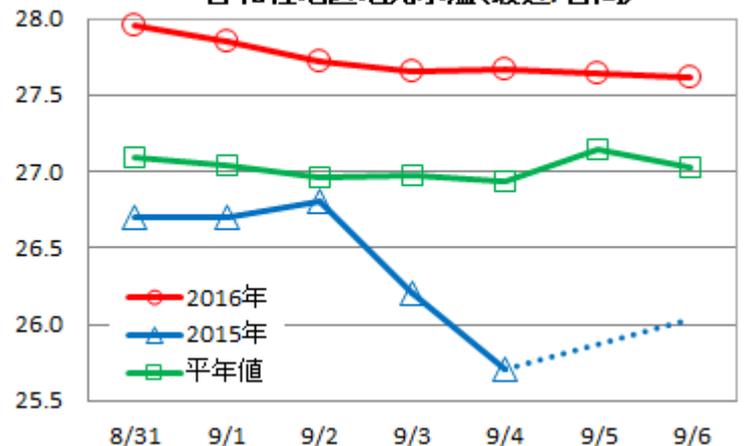
2. 地先水温

最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」の26.7℃～27.1℃、日和佐地区は「やや高め」の27.6℃～28.0℃で先週から引き続いて右肩下がり、牟岐地区は期間を通じて「やや高め」の27.9℃～28.5℃で推移した。

鳴門地区地先水温(最近7日間)



日和佐地区地先水温(最近7日間)



※水温の高低 平年並：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
 高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上
 ※平年値 鳴門地区：1981年～2015年の平均値、日和佐地区：1982年～2015年の平均値
 牟岐地区：1991年～2015年の平均値

3. 週間予報

黒潮は、引き続き、室戸岬沖は「やや離岸」、潮岬は「接岸」～「やや離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区、日和佐地区ともに「平年並み」で、鳴門地区は26℃台後半～27℃台前半、日和佐地区は27℃台で推移する見込み。

漁況 8月29日～9月4日

1. 紀伊水道(標本漁協:3)

船びき網の漁獲量が増えた影響で、全体の漁獲量は増えた。
 船びき網では、シラスが大きく増えて27.6ト水揚げされた。
 釣りでは、イサキが前週から減って0.4ト水揚げされた。
 延縄では、タチウオ、ハモが減ってそれぞれ2.0トと1.7ト、代わってサワラが大きく増えて1.0ト水揚げされた。
 小型定置網では、マアジが減って豆アジ主体に0.4ト、カンパチが0.4ト、イサキが大きく減って0.3ト水揚げされた。
 底びき網では、ハモが前週並みの5.5ト水揚げされた。

2. 海部沿岸(標本漁協:4)

全体の漁獲量は、台風の影響が大きかった前回に比べやや改善した。
 延縄では、アカムツが0.3ト水揚げされた。
 このほか、表にはないが、釣りでイサキが195キ、小型定置網でマアジが豆アジ主体に123キ水揚げされている。

漁獲量集計表(漁獲が0.2ト以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	87	シラス	27,550	317		↗↗
	釣り	15	イサキ	352	23		↘
	延縄	39	タチウオ	2,020	52	大、特大主体	↘
		15	ハモ	1,718	115	中主体	↘↘
		26	サワラ	1,013	39	大主体	↗↗
	小型定置網	16	マアジ	394	25	小小主体	↘
		16	カンパチ	368	23		↗
		13	イサキ	276	21		↘↘
		底びき網	36	ハモ	5,531	154	中主体
	25		えそ類	389	16		↘
海部沿岸							
	延縄	26	アカムツ	306	12		↘

※ 前週比 200%以上:↗↗、120%~200%:↗、80%~120%:→、50%~80%:↘、前週比50%未満:↘↘